

2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

電気事業におきましては、小売分野の部分自由化の開始以降、新規事業者による参入の動きが拡大しております。また、自家発電や分散型電源の普及により、エネルギー間競争が激しさを増しております。一方、総合資源エネルギー調査会電気事業分科会におきましては、今後の電気事業制度に関する審議が進められており、当社を巡る競争環境は一層厳しくなっていくことが予想されます。

このような中で、当社は、お客さま本位の経営という一貫した理念のもと、「平成14年度経営計画」を策定し、関西電力グループ一体となった取組みを進めております。

具体的には、関西電力グループの力を結集し、お客さまのニーズや期待にお応えする魅力的なサービスの提供を通じて、お客さまにとっての新しい価値を創造してまいります。

また、業務全般にわたる徹底した効率化を進めており、その成果として、本年10月1日に電気料金の引下げを実施いたしました。今後とも、以下に掲げる財務目標の着実な達成をめざし、競争力と財務体質の強化に努めてまいります。

【連結ベース】

平成14～16年度のフリーキャッシュフロー2,500億円以上(年平均)

平成14～16年度のROA(総資産事業利益率)2.4%以上(年平均)

平成16年度末を目途に、株主資本比率24%以上、有利子負債残高3.8兆円以下に
平成14～16年度の経常利益1,600億円以上(年平均)

【単独ベース】

平成14～16年度のフリーキャッシュフロー3,100億円以上(年平均)

平成14～16年度のROA(総資産事業利益率)2.5%以上(年平均)

平成16年度末を目途に、株主資本比率23%以上、有利子負債残高3.5兆円以下に
平成14～16年度の経常利益1,600億円以上(年平均)

もとより、当社の事業活動のベ - スは、株主、投資家のみなさまおよびお客さまから当社に寄せられる「信頼」にほかなりません。残念ながら、今日、原子力に対する社会的信頼が揺らいでおりますが、当社はこうした事態を真摯に受けとめ、何より原子力の安全・安定運転を第一として、あらためて「信頼」の確保に向けた取組みを強化してまいります。

当社は、こうしたチャレンジを通じて、グループ全体で企業価値の向上を図り、同時に経営資源の効率性を高めて財務体質の強化を図ることにより、お客さまはもとより株主や投資家のみなさまからも信頼いただける事業活動を力強く展開してまいります。

(2) 利益配分の基本方針

当社は、長期的な視点に立って株主価値の増大をめざしてまいります。すなわち、競争時代に突入した電気事業において、徹底した効率化を推進し、競争優位を確保できる料金水準を維持しつつ、財務体質の強化を図ってまいります。したがって、安定配当を維持しつつ、株主価値を持続的に向上させていくことを利益配分の基本方針としております。

なお、内部留保資金につきましては、設備投資および財務体質の強化方策に充当してまいります。